



平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年10月31日

上場会社名 株式会社カワタ 上場取引所 東
 コード番号 6292 URL <http://www.kawata.cc/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白井 英徳
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員管理部門統括 (氏名) 橋本 真喜 (TEL) 06-6531-8211
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日 配当支払開始予定日 平成30年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	11,948	32.6	1,182	188.7	1,215	220.0	870	307.3
30年3月期第2四半期	9,011	14.3	409	34.5	379	83.9	213	74.5

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 677百万円(303.1%) 30年3月期第2四半期 168百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	122.92	—
30年3月期第2四半期	30.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	22,392	9,258	40.7
30年3月期	22,046	8,665	38.6

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 9,104百万円 30年3月期 8,516百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	6.00	—	12.00	18.00
31年3月期	—	14.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	13.1	2,000	77.8	2,000	94.3	1,450	59.4	204.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	7,210,000株	30年3月期	7,210,000株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	128,221株	30年3月期	128,216株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	7,081,784株	30年3月期2Q	7,081,784株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. その他	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

世界経済は緩やかに回復しておりますが、中東や朝鮮半島における地政学的リスクもあり、不透明な状況となっております。先進国におきましては、米国の自国第一主義に伴う貿易摩擦や英国のEU離脱問題等、先行きに対する懸念が存在しております。一方、中国をはじめとする新興国の経済成長率も先進国と比較すると高いものの、その拡大テンポは緩やかになっております。

わが国経済は、世界経済の変調や急激な為替・株価の変動に伴う影響が懸念される一方で、生産や設備投資は緩やかに回復を続けており、企業収益や業況判断も改善してきております。また、設備投資の動向を知るうえで先行指標の一つである機械受注統計の推移を見ても、製造業の機械受注額は、平成29年10～12月は1兆1,873億円(前年同期比13.3%増)、平成30年1～3月は1兆2,168億円(同10.6%増)、4～6月は1兆2,835億円(同17.8%増)、7月は4,268億円、8月は4,551億円と、増加傾向が続いております。

このような環境下、当社グループは、プラスチック成形関連のコアビジネスにおきまして、品質の向上、納期の確守、新製品の開発等、競争力強化によるマーケットシェアの拡大を図るとともに、電池、食品、化粧品等の新規販売分野の開拓・拡大に注力してまいりました。

この結果、当第2四半期における受注高は前年同期比28億1百万円増(同26.2%増)の134億7千9百万円、受注残高は前年同期比24億4千9百万円増(同39.0%増)の87億2千9百万円となりました。また、売上高につきましては、自動車関連や電子部品関連の需要が堅調に推移したこと等により、前年同期比29億3千6百万円増(同32.6%増)の119億4千8百万円となりました。

損益面では、売上高増加に伴う売上総利益の増加と売上総利益率の改善(29.2%→31.1%)等により、営業利益は前年同期比7億7千3百万円増(同188.7%増)の11億8千2百万円、経常利益は前年同期比8億3千5百万円増(同220.0%増)の12億1千5百万円となりました。

特別損益では1千万円以上の発生科目は無く、法人税、住民税及び事業税3億4千4百万円、法人税等調整額マイナス1千2百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比6億5千6百万円増(同307.3%増)の8億7千万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、受取手形及び売掛金が減少しましたが、仕掛品、原材料及び貯蔵品、現金及び預金が増加したこと等により4億8千9百万円増加し、167億4千9百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べて、建物及び構築物、機械装置及び運搬具、投資有価証券が減少したこと等により1億4千3百万円減少し、56億4千3百万円となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて3億4千6百万円増加し、223億9千2百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、支払手形及び買掛金が増加しましたが、短期借入金、前受金、未払金が増加したこと等により4億2千2百万円減少し、91億8千7百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べて、社債、退職給付に係る負債が増加したこと等により1億7千6百万円増加し、39億4千6百万円となりました。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて2億4千5百万円減少し、131億3千4百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、為替換算調整勘定が減少しましたが、利益剰余金が増加したこと等により5億9千2百万円増加し、92億5千8百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は全体としては緩やかな回復基調ではあるものの、米国の自国第一主義に伴う貿易摩擦、英国のEU離脱問題、中国等新興国経済の減速に加えて、中東や朝鮮半島における地政学的リスク等、先行き不透明な状況であります。わが国経済も、世界経済の変調や急激な為替・株価の変動に伴う影響が懸念される状況であります。

このような環境下ではありますが、当社グループにおきましては、最近の業績動向等を踏まえ、平成30年10月26日に業績予想および配当予想の修正を行っております(詳細は平成30年10月26日付「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい)。今後も、コアビジネスにおける更なる競争力強化、グループ内での連携強化、新規販売分野の開拓・拡大のスピードアップ等、重点施策を着実に実行し、修正計画の達成に注力してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,395,670	4,769,126
受取手形及び売掛金	8,141,999	7,782,496
商品及び製品	921,627	992,448
仕掛品	1,236,363	1,361,699
原材料及び貯蔵品	1,218,739	1,426,120
その他	387,806	449,895
貸倒引当金	△42,514	△32,316
流動資産合計	16,259,692	16,749,470
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,477,024	2,374,258
土地	1,401,799	1,398,753
その他(純額)	575,267	536,369
有形固定資産合計	4,454,091	4,309,381
無形固定資産		
その他	400,857	379,998
無形固定資産合計	400,857	379,998
投資その他の資産		
その他	933,653	956,165
貸倒引当金	△2,120	△2,120
投資その他の資産合計	931,532	954,044
固定資産合計	5,786,481	5,643,424
資産合計	22,046,173	22,392,894
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,438,341	3,535,959
短期借入金	3,503,196	2,848,027
1年内償還予定の社債	200,000	237,500
未払法人税等	173,102	331,233
製品保証引当金	115,305	120,943
役員賞与引当金	68,625	—
その他	2,111,867	2,114,055
流動負債合計	9,610,439	9,187,718
固定負債		
社債	200,000	312,500
長期借入金	2,627,625	2,607,192
役員退職慰労引当金	182,844	188,698
退職給付に係る負債	712,204	763,672
その他	47,120	74,718
固定負債合計	3,769,793	3,946,782
負債合計	13,380,233	13,134,500

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	977,142	977,142
資本剰余金	1,069,391	1,069,391
利益剰余金	5,957,230	6,742,732
自己株式	△43,659	△43,670
株主資本合計	7,960,104	8,745,595
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	165,939	158,211
為替換算調整勘定	390,558	200,396
その他の包括利益累計額合計	556,498	358,607
非支配株主持分	149,337	154,190
純資産合計	8,665,940	9,258,394
負債純資産合計	22,046,173	22,392,894

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	9,011,710	11,948,569
売上原価	6,380,327	8,230,127
売上総利益	2,631,382	3,718,442
販売費及び一般管理費	2,221,817	2,535,857
営業利益	409,565	1,182,584
営業外収益		
受取利息	4,319	4,274
受取配当金	4,423	4,990
為替差益	1,017	52,498
その他	10,519	21,319
営業外収益合計	20,279	83,082
営業外費用		
支払利息	41,516	40,321
その他	8,502	10,019
営業外費用合計	50,018	50,341
経常利益	379,826	1,215,325
特別利益		
固定資産売却益	867	253
特別利益合計	867	253
特別損失		
固定資産除売却損	1,136	2,216
特別損失合計	1,136	2,216
税金等調整前四半期純利益	379,556	1,213,362
法人税、住民税及び事業税	209,664	344,979
法人税等調整額	△45,247	△12,149
法人税等合計	164,417	332,830
四半期純利益	215,139	880,532
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	213,715	870,483
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,424	10,048
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,016	△7,728
為替換算調整勘定	△56,094	△195,357
その他の包括利益合計	△47,078	△203,086
四半期包括利益	168,061	677,446
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	164,554	672,592
非支配株主に係る四半期包括利益	3,506	4,853

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。なお、北中米には生産拠点が存在しないため、記載しておりません。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
日本	6,464,408	29.6
東アジア	3,498,099	46.2
東南アジア	528,588	37.8
合計	10,491,095	35.1

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は販売価格によっております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
日本	7,516,365	21.4	4,814,466	36.7
東アジア	4,403,341	22.7	3,222,182	42.1
東南アジア	1,403,485	88.0	608,631	33.7
北中米	156,038	4.3	84,556	144.9
合計	13,479,230	26.2	8,729,837	39.0

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
日本	6,655,052	22.8
東アジア	3,967,326	58.6
東南アジア	1,194,922	32.8
北中米	131,267	△31.4
合計	11,948,569	32.6

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。